

# の 葛 鐘 野

KADONO - NO - KANE

## CONTENTS

- 館長からのメッセージ
- わたしと図書館
- わたしのすすめる1冊
- 利用案内
- 貴重書紹介
- 卒業生からのメッセージ
- 海外研修報告
- 貸出ランキング

第19号  
2012年4月

京都光華女子大学図書館報



閲覧室1階と2階のパソコンが  
Windows7(Office2010)に  
バージョンアップしました!!



KYOTO KOKA WOMEN'S  
UNIVERSITY LIBRARY

館長からの  
メッセージ

図書館長 たにくち としお 谷口 敏夫  
キャリア形成学部キャリア形成学科  
(情報図書館学)



## 愉しめる読書のための大学図書館

大学の学生も教職員も図書館が閉まっていると泣きたくなる、司書がいないと悲しくなる、そんな大学図書館を考えて見た。一方で世界に伍する最先端研究の支援施設となり、他方で心豊かな青年期を過ごせるあたたかい雰囲気を持った隠れ家のような図書館。いま、大学図書館への期待は多様である。

そしてまた若者は読書をしない。文部科学省が平成22年に行った国民の読書推進に関する会議での資料<sup>\*1</sup>を見ると、2011年の調査で一ヶ月に読む書籍・DVDなどの平均冊数があった。10代後半(～大学2年生)で11冊と一番多くついで20代が10冊平均である。仕事を離れた70代が2.6冊に比べると読書量は高いはずだが、……。最高値の10代後半の中身は単行本と文庫・新書を合わせて2.2冊。他はマンガとDVDとで6冊だから、これをして読書が活発とは言えない。

スポーツと同じで脳もトレーニングしないと衰える。脳活性の王道は読書にある。この読書内容がマンガとDVDでは情報採取能力が伸びない。口を開けているとご飯が飛んでくる状態である。読書は積極的に臨まないと数頁でも惰眠に墜ちる。だからこそこの大学図書館を考えねばならない。

村上春樹『1Q84』には読書のできない少女がディスレクシア(難読症)として描かれていた。これは病気ではないという知見がある。大学図書館は読書が難しい青年に対応する方法論を工夫し、読書することが本人にとって最高の能力の一つとなることを考えて見たい。

\*1 文部科学省生涯学習政策局社会教育課、2011年9月2日「国民の読書推進に関する協力者会議」報告書より。また、国立国会図書館・国際子ども図書館の「子どもの読書活動推進」ネットサイトには読書に関する情報がまとめている。

TOPICS

## “ 春期公開講座 ”



「平成23年度春期公開講座」のひとつとして、平成23年6月11日(土)にキャリア形成学部キャリア形成学科「電子書籍と図書」の講演が行われました。図書館では、谷口敏夫教授の「電子書籍元年:20年前の電子図書館と現代のiPad」と、土居淳子教授の「図書の変遷と現在の図書館」という二つの講演にあたり、見学と展示を担当しました。

展示は大きく3つのコーナーに分けて構成されました。iPadの体験コーナー、巻物・古典籍からしりしり絵本までの多彩な形態の本の歴史をみるコーナー、また「出版と本の形態と変遷」と題したコーナーでは、夏目漱石の『それから』というひとつの作品の原稿が執筆されて本という形になり、電子書籍という新しい形でも利用できる流れを、当館所蔵の様々な「現物」で見てもらいました。講演者の先生方と図書館スタッフが展示付近でスタンバイしているなか、見学者の方々からは次々にiPadや電子書籍に関する質問が飛びだし、たいへんな盛況ぶりでした。





## わたしと図書館

### 「図書館へ行かなきゃソン」

週末は、近くの図書館に行くのが日課になっています。そこでは、無料で本が読めること、色々読むにはお金もばかになりません。次に貸出期限があること。さっさと読んで返さないと迷惑をかけます。3つ目に図書館のコンピュータ検索で、今、流行の本がわかり、貸出の予約ができます。4つ目に自分では買わない、読まないだろう本までひやかして読めます。5つ目にCDやビデオまで借りられ、とても得した気分になれること。

昔から、本を買うのは好きだけど、それで安心して読まないで、積んどくのが私のくせでした。積もる本に、そのうち嫌気がさし、古い遺物でも見るような気持ちになり、読まないし捨てられないし。けれど、図書館で借りた本は、積んどくわけにはゆかない。重い目をして持ち帰った本を読まないで返すには、惜しく、きっと何かあ

るはずと、ページをぺらぺら。そうしたら、何かしら宝物を発見するから不思議です。

京都光華女子大学に来てからは、親鸞についての小説を読んだり、歎異抄について考えたり、大学経営の立場からドラッカーに学んだり、講演旅行の時はグルメ本を探したり、何気なく聞き流していた音楽のCDを借りる、大好きな作曲家、演奏家を発見し、オペラのファンになったり、庭の草木から甘くて美味しい食糧を得る方法、さらに魅力的なお化粧の仕方や話し方、美しい食事のマナーなどなど。図書館からゲットした情報は、毎日の生活や心を豊かにし、より素敵な女性へと育ててくれるでしょう。

こんな便利で、安上がりで、わくわくさせる図書館へ行かなきゃソンソン。

ひろた たかこ  
廣田 孝子

健康科学部 健康栄養学科  
(予防医学・抗加齢栄養学)



どい じゅんこ  
土居 淳子

キャリア形成学部 キャリア形成学科  
(ICTビジネス)

### 「私と図書館」

小学生の頃、同級生と一緒に遊ぶのが苦手だったので、週に何回も学校の図書室に通いました。古い木造校舎の小さな図書室には壁一面に江戸川乱歩やコナン・ドイルの探偵小説が配架してあり、ドキドキしながら読み耽ったことを今も覚えています。その他にも赤毛のアンシリーズなどいろんなジャンルの本に出会い、ここで私の本好きが形成されたように思います。

中学・高校時代も本は読み続けましたが、部活等で毎日が忙しくなったため図書館とはやや疎遠になりました。小学校の図書室より充実していたはずですが、何も覚えていません。

図書館との再びの出会いは大学です。大学の図書室は小・中・高の図書室とは全く別物で、古今東西の膨大な書籍が大事に保管されていることに感動しました。当時在籍して

いた大学の数学教室の図書室によく通ったのですが、そこに行くといく年近く前の論文、ロシア語やフランス語で書かれた論文まで手に入りました。

光華の図書館の書庫も私は大好きです。戦前に発行された様々な図書、江戸時代やそれ以前の文化・風俗を紹介する図書など、普段目にする事のない宝物のような図書が眠っています。日がな一日、書庫でゆったりした時間を過ごせたら、どんなに素敵でしょうか。

1つ朗報があります。最近、国立国会図書館を中心に電子図書館が整備されつつあり、これまで書庫に保管されてきた貴重書や戦前の図書を、インターネット経由で自宅から閲覧することができるようになりました(現時点で24万冊)。素晴らしいことだと思います。

# B O O K

## わたしのすすめる1冊



### 「白夜行」

かしま が 鹿島 我 短期大学部 ライフデザイン学科 (エンターテイメント)



最初に手にしたミステリーは小学生時代の江戸川乱歩「少年探偵団」シリーズだった。熱中しやすい性格の私は以後、様々な作家のミステリーを読破してきた。高校時代は横溝正史にのめりこみ内田康夫にはまった時期もあった。宮部みゆきを愛した時期もあった。そんな私がこの1冊にあげるなら東野圭吾の「白夜行」である。

近年、風呂で半身浴をしながら1~2時間、本を読むことを日課にしている私にとって、風呂の中で読む本=文庫本である。ある日、書店で次に読む本を物色していた私は文庫本にしてはあまりにも分厚い1冊を目にした。「この本なら2週間くらい、いや1カ月はもつだろう」と不純な理由で購入した。しかし、予想はあっさりと覆された。

いつものように風呂の中で読み始めたままでは良かった…が、止まらない、いや止められないのだ。

容疑者の娘と被害者の息子、大人の世界から完全に心を閉ざした二人の周りで起こる様々な事件、そしてそれを追う一人の刑事。圧倒的な文章力によって構成されたストーリーは読書という渦の中から簡単に私を解き放ってはくれなかった。

こうして私は1カ月くらいかけて読み終えようと思っていた作品をわずか2日で読み終えてしまった。以来、私は東野圭吾にはまっている。そして、私の長風呂と睡眠不足の原因になり続けているのである。

東野圭吾著 集英社 2002 年刊  
2F 文庫コーナー



### 「暗号解説」

たかはし こうへい 高橋 幸平 人文学部 文学科日本語日本文学専攻 (近現代文学)



古代エジプトのヒエログリフから量子暗号まで、暗号の歴史は長い。利用目的も様々だ。愛を告げるため、財産を守るため、人を殺すため。暗号理論の進化史は、人間の欲望を巡る天才達の攻防の歴史だと言ってよい。

本書の魅力は二つある。その一つは、暗号理論そのものの美しさである。中でも現在広く用いられている「RSA暗号」の仕組みは見事だ。一般に、暗号化に用いた「鍵」は復号する時にも必要となる。しかしどうすればその「鍵」を他人に盗まれることなく受信者に伝えられるか。暗号が抱えるこのジレンマは鍵配送問題と呼ばれ、長いあいだ不可避の問題とされてきた。ところが、RSA暗号の発明者達はこの難問を鮮やかに解決してしまった。しかもこの理論のすごいところは、高校数学の知識があれば十分に理解できるという点である。エレガントすぎて私が発明したことにしてしまいたいくらいだ。

もう一つの魅力は、暗号に携わった天才達のドラマにある。暗号が活躍する場面の一つに戦争があるが、そこでは情報が戦況を左右する。堅牢な暗号を開発したり敵の暗号を解読したりすれば、戦いを有利に運ぶことができる。しかし当然、暗号に関わる研究は機密扱いだ。画期的なアイデアで暗号を解読しても、社会はおろか家族にさえそれを知らせることができない。暗号進化の周囲には、その業績を誰にも知られずにこの世を去った俊才達がたくさんいるのである。

メールやネットショッピングをはじめ、私たちは知らず知らずのうちに暗号技術の恩恵を受けている。いつの時代の人間にも、ある人にだけ伝えたい大切な情報があった。情報を守ることに情熱を燃やした天才たちの歴史を、ぜひ本書で知ってもらいたい。

サイモン・シン[著] 青木薫訳 新潮社 2007 年刊  
1F 文庫コーナー

## 本学貴重書紹介

2011年5月、野田泰三文学部教授が、研究代表者を務める科学研究費により購入された展示ケースを図書館に寄贈してくださいました。本学が所蔵する貴重な資料を不定期的に展示しています。このコーナーでは展示されたもの一部を紹介していきます。第一回は文学部研究室所在の「豊臣秀吉朱印状」です。

### 「豊臣秀吉朱印状」

豊臣秀吉が水無瀬家に対して摂津国広瀬（現大阪府三島郡島本町）で三百八十六石余の所領を安堵（領有の認定）したものである。

広瀬は淀川に臨む景勝地で、後鳥羽上皇の離宮水無瀬殿が所在した。後鳥羽院が承久の乱で隠岐島に流されると、院の命によって側近の藤原親兼・信成父子が水無瀬殿を管理し、院の死後は信成とその子親成が同地に御影堂を建立して菩提を弔った。信成・親成らは京都を離れて水無瀬に居住したため、親成とその子孫は水無瀬を家名とするようになった。

文禄三年（1594）には朝鮮出兵をひかえて検地（土地調査）が実施されており、近隣の芥川村では同年九月付で検地帳が作成されている。芥川郡での検地の結果を踏まえて、あらためて水無瀬家に所領を安堵したものであろう。所領には葭島や鶴池がみえるが、いかにも河畔の離宮跡らしい。

なお水無瀬御影堂は戦国時代以降は水無瀬宮と称されるようになる。現在の水無瀬神宮である。また秀吉の朱印状は、織田信長のそのほば倍の大きさの料紙を用いるようになる。紙の大きさ、厚さにも注目して欲しい。



文・野田泰三<sup>の だいたいぞう</sup>（文学部文学科教授）

## 卒業生からのメッセージ 「目指せ情報の達人」

大学での学びを、卒業を前にして改めて振り返りました。思い出すのは、図書館で過ごした日々です。これまで授業のレポート課題、演習のための資料作成、そして卒業論文と、その都度多くの資料と向き合い、自ら情報の選択・収集・整理・活用をしてきました。中でも、図書館での情報収集が、大学での学びの重要部分を占めていたように思われます。

如何に情報の一大基地である図書館を利用するかが、大学での学びの鍵です。図書館は単に本を所蔵しているだけの機関ではなく、多様な情報（視聴覚資料・電子資料・オンラインDB）を収集・保管し、利用者に提供しています。初めは、その全ての情報を効率よく使いこなすことは不可能です。

しかし、京都光華女子大学図書館の司書の先生方は、図書館ツアーや学Booo「図書館サポーターズ」などを通して、積極的に利用者に働きかけ、図書館の使い方を指導して下さいます。私も1回生の頃から毎年お世話になり、専門に合わせたデータベースを教えてくださいました。その利用教育は学外にも及び、3回生の時は国立国会図書館の見学にも連れて行って頂きました。

私の学びは光華の図書館から、スタートしました。新入生の皆さんも是非、この大学4年間で図書館を舞台に情報リテラシー習得を目指して下さい。



橘木 裕美  
日本語日本文学科  
平成23年度卒業

海

外

研

修

報

告



2011年12月4日から11日まで、私立大学図書館協会海外集合研修に参加しました。研修テーマは「米国のラーニングコモンズと伝統的な図書館を巡る」です。ラーニングコモンズとは共同学習の場で、アメリカが発祥地です。近年、日本でも注目を集めています。当館でも設置を検討している最中にこの研修の募集を知り、ラーニングコモンズを知る最高のチャンスだと申し込みました。参加者は8大学8名で、アメリカのマサチューセッツ州を中心とした8校の大学図書館を訪問しました。



MASSACHUSETTS

NEW HAMPSHIRE

MASSACHUSETTS

12月5日(月) University of Massachusetts Amherst

12月5日(月) Amherst College

12月6日(火) Mount Holyoke College

12月6日(火) Smith College

12月7日(水) Dartmouth College

12月8日(木) Harvard University

12月8日(木) Boston College

12月9日(金) Massachusetts Institute of Technology

報告 大原 佳世  
(図書館閲覧係)



訪問先のライブラリアンと  
参加した8名



マサチューセッツ大学アマースト校  
キャンパス中央にそびえたつ28階建て  
W.E.B. Du Bois Library

最初に訪れたマサチューセッツ大学アマースト校 (UMass) はなんと28階建て、全フロアが図書館という建物で、月曜日から木曜日は24時間開館しています。ラーニングコモンズのフロアには、レポートの指導などをするライティングセンター、留学についての相談窓口などもあり、サービスを集めた、まるで“モール”のようでした。

次に、近隣にある新島襄や内村鑑三の母校アマーストカレッジや有名女子大学のマウントホリヨークカレッジ、スミスカレッジの3校を見学しました。学生数2万人を越す州立大学のUMassと比べこれら3校は2、3千人ほどの私立大学で、ヨーロッパ調の建物が並ぶ美しいキャンパスでした。図書館も穏やかな落ち着いた雰囲気、まるで自宅の部屋のような、おしゃれなソファや机がある居心地の良いスペースがどの図書館にも見られました。

とても印象に残ったのはマウントホリヨークの図書館閲覧室。大聖堂を思わせるような空間には読書をせずに佇むだけで気持ちが癒され、いつまでもいたい気分になりました。



TOPICS

## “311コーナーができました”

2011年3月11日——未曾有の被害を与えた東日本大震災から1年がたち、「絆」のころをもって復興が進みつつあります。震災の爪痕は日ごとに消えてゆくかもしれませんが、それを記憶に残し、伝えていくことは私たちの役目でもあるはずです。ここ京都光華女子大学にも被害にあわれた学生さんがいるなか、いまだに行方のわからない学生さんが1名いらっしゃいます。彼女のご家族から「被害状況の詳細について知っていただき、この震災を忘れないで、今後の大学教育に活用していただきたい」と資料をご恵贈いただきました。その資料に加えて東日本大震災に関する図書を集め、ひろく皆さんに知っていただくため1階閲覧室に「311コーナー」を設けました。私たちが生かされているこの命、大切なもの、これからのこと。それぞれが考えるきっかけにもなればと思います。

マウントホリヨークカレッジ  
ステンドグラスが美しい  
Williston Library の閲覧室



そこからニューハンプシャー州にある、アイビーリーグの一つのダートマスカレッジを訪れました。キャンパスの中心に位置していた図書館は高い塔の美しい建物。館内は白を基調とした現代的なデザインの機能的な閲覧室と貴族の書斎のような重厚な雰囲気のある閲覧室があり、一般の方も入ることができます。



カフェのある図書館が  
増えています!!

ダートマスカレッジ  
フィラデルフィアの独立記念館をモデルに  
つくられた Baker-Berry Library



ここから5時間のドライブを経てボストンへ向いました。世界的にも有名なハーバード大学、マサチューセッツ工科大学(MIT)では数か所の図書館を巡りました。どの図書館も広々としていて、洗練された建物でした。ハーバードでは創立375周年の旗がキャンパスの至る所に掲げられていて、伝統への誇りを感じました。MITでは前衛的なデザインの建物やオブジェが見られ、自由な発想を重んじている印象を受けました。

また、ボストンカレッジは美術品のようなゴシック建築がキャンパス内に立ち並び、夕暮れ時ライトアップされた幻想的な建物に見とれてしまいました。ここでは2つの新旧対照的な雰囲気の図書館を見学しました。

訪問した図書館は時代とともに次々と改革されていました。その一方で、伝統的な美しい読書の空間も多く、多くの図書館で見ることができました。そして、自分の図書館について誇りを持って語っている、生き生きとした女性ライブラリアンたちの姿がまぶしかったです。

日本におけるラーニングcommonsとは、グループ学習スペースを中心とした学習支援の空間です。ラウンジのようなスペースがある場合もあります。チューターや教員が駐在して、学生の質問に対応している大学もあります。UMassのラーニングcommonsではそれに加えて様々なサービスが提供されていて、学生の学びのスタイルは多種多様でした。



ボストンカレッジ  
「アメリカで一番美しい」とライブラリアンが  
語る Bapst Art Library

ラーニングcommonsは自由な空間ですが、日本では作っただけで、上手く機能するのかと危惧しているようです。イベントやセミナーを行ってアピールしているところもあります。学生に存分に活用してもらうためには教員と連携して情報を交換し、学生のニーズを理解したり、図書館からより細やかな情報発信することが重要だと考えます。そのほかにも、例えば就職活動、語学の上達、大学生生活全般に関して広い発想で考え、教員や他部署と連携すればラーニングcommonsで新しいサービスを提供できるのではないのでしょうか。ラーニングcommonsはまだまだ姿が変わる可能性豊かな空間なのです。ディスカッションができるようなアクティブな空間があれば、従来通り静かで集中できる環境もある。リラックスできる遊び心のあるスペースもある。キャンパスライフの集いの場になる図書館を目ざしたいと強く思いました。

TOPICS

“チャレンジ体験”

図書館では、京都市の推進事業「生き方探究・チャレンジ体験」の受入事業所として、平成18年度から毎年西京極中学校の生徒さんたちが勤労体験、職場体験をされています。閲覧室やカウンターなどで初々しい学生服を見られた方も多かったのではないのでしょうか。このたびその協力が認められ、平成23年10月15日(土)京都市自治記念日に「未来の京都まちづくり推進表彰状」をいただきました。





# 図書館 B O O K & D V D 貸 出 ラ ン キ ン グ

みんなは何を読んで？何を見て？ 昨年度のランキングを発表します!!

D V D



\*DVDの3位以下は同数、同順位でした

NO.1 借りぐらしのアリエッティ

2 アリスインワンダーランド

3 そんな彼なら捨てちゃえば？

3 君に届け

3 TOY STORY 3

3 告白

## STAFF's コメント



図書ランキングでは関西地方が描かれている作品、その作家、なかでも有川浩さんの作品が上位に。また映画化の話題作も人気でした!

B O O K



NO.1

神様のカルテ1  
夏川草介著

小学館2009年刊  
図書館3F閲覧室  
913.6/NaSo/1

|   |   |                             |
|---|---|-----------------------------|
| 2 | キケン / 有川浩著                                | 913.6/AHi<br>3F 閲覧室         |
| 3 | レインツリーの国 / 有川浩著                           | 913.6/AHi<br>3F 閲覧室         |
| 3 | 植物図鑑 / 有川浩著                               | 913.6/AHi<br>3F 閲覧室         |
| 3 | ぐんぐん頭がよくなる話し方ますます頭が悪くなる話し方67のルール / カワベ芳和著 | 809.4/KaYo<br>2F 閲覧室        |
| 3 | 神様のカルテ2 / 夏川草介                            | 913.6/NaSo/2<br>3F 閲覧室      |
| 4 | 夜は短し歩けよ乙女 / 森見登美彦著                        | 913.6/MoTo<br>3F 閲覧室        |
| 4 | 阪急電車 / 有川浩著                               | 913.6/AHi<br>3F 閲覧室         |
| 4 | 写真で見る祇園祭のすべて / 島田崇志著, 西山治朗ほか写真            | 382.162 S/ShTa<br>1F 京都コーナー |
| 4 | 妖怪アパートの幽雅な日常 / 香月日輪著                      | 文庫<br>1F 学生選書<br>コーナー       |

## 寄贈図書リスト

(平成23年度1月~12月受入 寄贈者の五十音順・敬称略)

|                                 |                            |
|---------------------------------|----------------------------|
| 横川顕正遺稿集 / 阿部敏行 (理事長)            | アメリカンブランドストーリー / 飯沼万里子     |
| コミュニティ意識と地域情報化の社会心理学 / 石盛真徳     | なぜアメリカの大学は一流なのか / 岩田強      |
| 歌舞伎評: 関西の十年 / 上田由香利             | 「毎日」の3世紀 ほか / 小笠原慶彰        |
| 親鸞展: 生涯とゆかりの名宝 / 加藤実            | 評伝大村はま / 荻谷夏子              |
| 学校の英語教育 / 河原俊昭                  | ウォートン: 作品に描かれた女性像 / 木戸美幸   |
| いちご同盟 ほか / 楠香織                  | 生活の思想と福祉社会 / 柴田周二          |
| 政治学 / 白椋千恵利                     | ヘミングウェイ ほか / 高屋慶一郎         |
| ジェームズ・ボールドウィンを読み解く / 田中久美子      | 疫病と世界史 ほか / 綱村昭彦           |
| 心理学の実験倫理 / 土居淳子                 | 犠牲と身代わり / 長田陽一             |
| 説話データベース: LEGEND ver.4.0 / 芳賀紀雄 | 天理図書館稀書目録 和漢書之部 第四 / 肥留川嘉子 |
| 幼児教育の質的向上に関する研究 / 松井祐子          | 蓮如の女性観と蓮能尼 / 美濃順亮          |
| 古典和歌の世界 / 三村晃功                  | The healing factor / 宮田正彦  |
| 地域福祉の今を学ぶ ほか / 妻鹿ふみ子            | ストーリーの心理学 / 吉村啓子           |
| マークトウェイン書簡集 第1巻 / 和栗了           |                            |



この他にも学外の方からも多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。

## ● 編・集・後・記 ●

図書館報「葛野の鐘」19号をお届けします。ご寄稿くださいました皆様には心より御礼申し上げます。今号から新しいコーナーとして「貴重書紹介」をはじめました。普段はなかなか見ることができない資料ですので、館内の展示ともども、これからもお楽しみください。また大きな特集「海外研修報告」はその内容もさることながら、アメリカの美しい図書館の写真も見逃せません。今後も図書館をより身近に感じていただけるような誌面づくりを目指していきます。

## 葛野の鐘 第19号

2012年4月発行

京都光華女子大学図書館

京都市右京区西京極葛野町 38

TEL (075)325-5399

E-mail: lib@mail.koka.ac.jp

http://www.koka.ac.jp/toshokan/





# 利用案内

LIBRARY GUIDE

\*京都光華女子大学図書館\*

## 開館時間

平日 9:00～19:00

土曜日 9:00～15:00

\*休暇中は開館時間を変更することがあります。

\*詳細は開館予定表をみてください。

(図書館ホームページをご覧ください)

## 休館日

- ・日曜日・祝日
- ・学園の休業日
- ・年末年始
- ・その他、特別行事の日など

## 図書館利用証

- 学生 …学生証
- 教職員 …教職員証
- 非常勤講師 …出講証
- 上記以外の方 …図書館利用証(図書館発行)

\*利用証は、入館時や館内資料の利用時に必要ですので必ず携帯してください。

## 貸出冊数・期間

|                         | 貸出種別 | 期間   | 冊数  |
|-------------------------|------|------|-----|
| 学 生<br>(貸出総数は<br>10冊以内) | 一般貸出 | 2週間  | 10冊 |
|                         | 卒論貸出 | 4週間  |     |
|                         | 実習貸出 | 4週間  |     |
| 院 生                     | 一般貸出 | 4週間  | 20冊 |
| 専任教職員                   | 一般貸出 | 13週間 | 30冊 |
| 非常勤講師                   | 一般貸出 | 6週間  | 15冊 |
| 卒業生                     | 一般貸出 | 2週間  | 5冊  |
| 社会人                     | 一般貸出 | 2週間  | 3冊  |

- 貸出には学生証などの図書館利用証が必要です。
- 休暇中の貸出についてはその都度ご案内いたします。

## 貸出延長

予約がない場合は、マイライブラリまたはカウンターで手続きができます。返却期限日までに手続きをしてください。

(延長は1回限りです)

## 予約

貸出中の資料は予約ができます。マイライブラリまたはカウンターで手続きができます。

## 返却

返却時には利用証は不要です。

返却期限日は「返却期限票」で確かめてください。

閉館時は返却ポストに入れてください。

## 各種受付・利用時間

|                    |     | 受付時間        | 利用時間        |
|--------------------|-----|-------------|-------------|
| 貸出・返却              | 平日  | 9:00～閉館15分前 |             |
|                    | 土曜日 | 9:00～閉館時間   |             |
| 文献複写               | 平日  | 9:00～閉館15分前 | 9:00～閉館時間   |
|                    | 土曜日 | 9:00～閉館時間   |             |
| 予約                 | 平日  | 9:00～閉館15分前 |             |
|                    | 土曜日 |             |             |
| 書庫内請求<br>(*)       | 平日  | 9:00～閉館15分前 | 9:00～閉館時間   |
|                    | 土曜日 |             |             |
| 入庫                 | 平日  | 9:00～17:20  | 9:00～17:30  |
|                    | 土曜日 | 9:00～閉館30分前 | 9:00～閉館15分前 |
| AV利用               | 平日  | 9:00～閉館1時間前 | 9:00～閉館30分前 |
|                    | 土曜日 |             |             |
| グループ<br>閲覧室        | 平日  | 9:00～閉館1時間前 | 9:00～閉館30分前 |
|                    | 土曜日 |             |             |
| カラーコピー<br>CD-ROM印刷 | 平日  | 9:00～17:30  |             |
|                    | 土曜日 | 9:00～閉館時間   |             |
| レファレンス             | 平日  | 9:00～17:30  |             |
|                    | 土曜日 | 9:00～閉館時間   |             |

(\*)間光館書庫利用は「書庫」部分をご覧ください。

## 購入希望図書

卒論やレポートの参考資料など、図書館で購入して欲しい資料がある場合は購入希望を受け付けています。図書館ホームページまたは申込用紙に記入してお申込みください。

## 文献複写

図書館や研究室の資料は著作権法第31条に定める範囲内での複写が可能です。

所定の用紙で申込みの上、館内のコイン式コピー機をご利用ください。

\*ノートや個人の持込み資料はコピーできません。

## グループ閲覧室(2・3階)

2～10人で学習・研究活動することを目的にした小閲覧室です。

### ▶利用時間

|     | 受付時間          | 利用時間          |
|-----|---------------|---------------|
| 平日  | 9:00～閉館時間1時間前 | 9:00～閉館時間30分前 |
| 土曜日 |               |               |

\*利用日1週間前からグループ閲覧室の予約ができます。

## リラックスルーム(2・3階)

学習や読書の合間に休憩できるスペースです。

ペットボトルや水筒などフタ付きの飲み物の持込みができます。3階リラックスルームは自習スペースとしても利用できます。

## AV資料の利用

AVルームでは、図書館が所蔵するDVDやビデオテープの利用が出来ます。

\*個人の資料の持込みはできません。

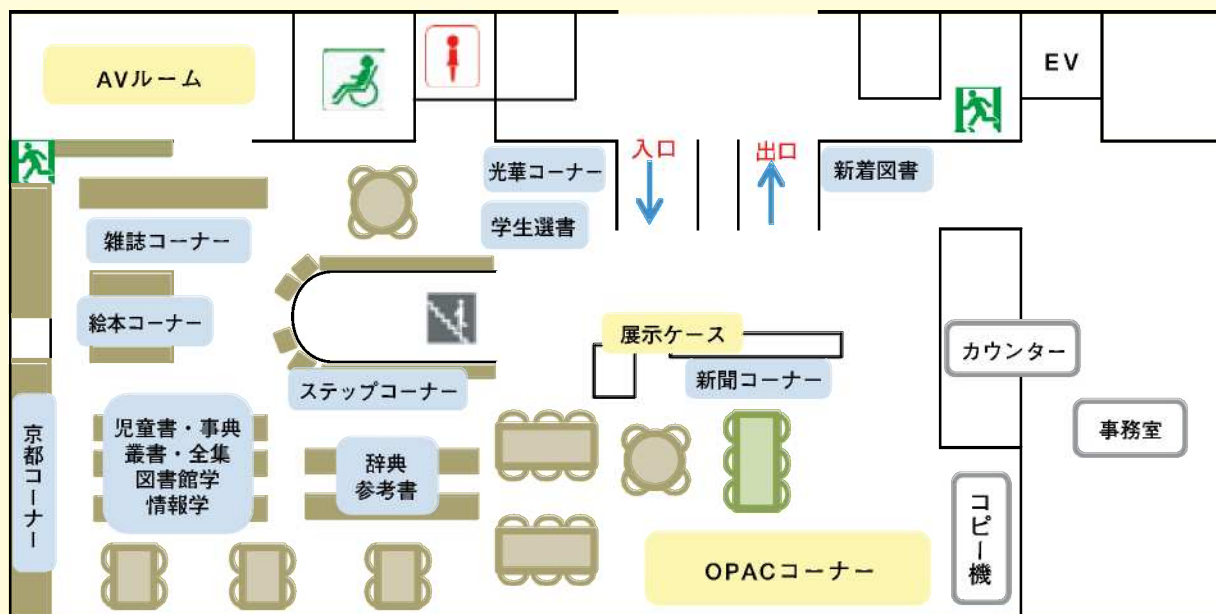
### ▶利用時間

|     | 受付時間          | 利用時間          |
|-----|---------------|---------------|
| 平日  | 9:00～閉館時間1時間前 | 9:00～閉館時間30分前 |
| 土曜日 |               |               |

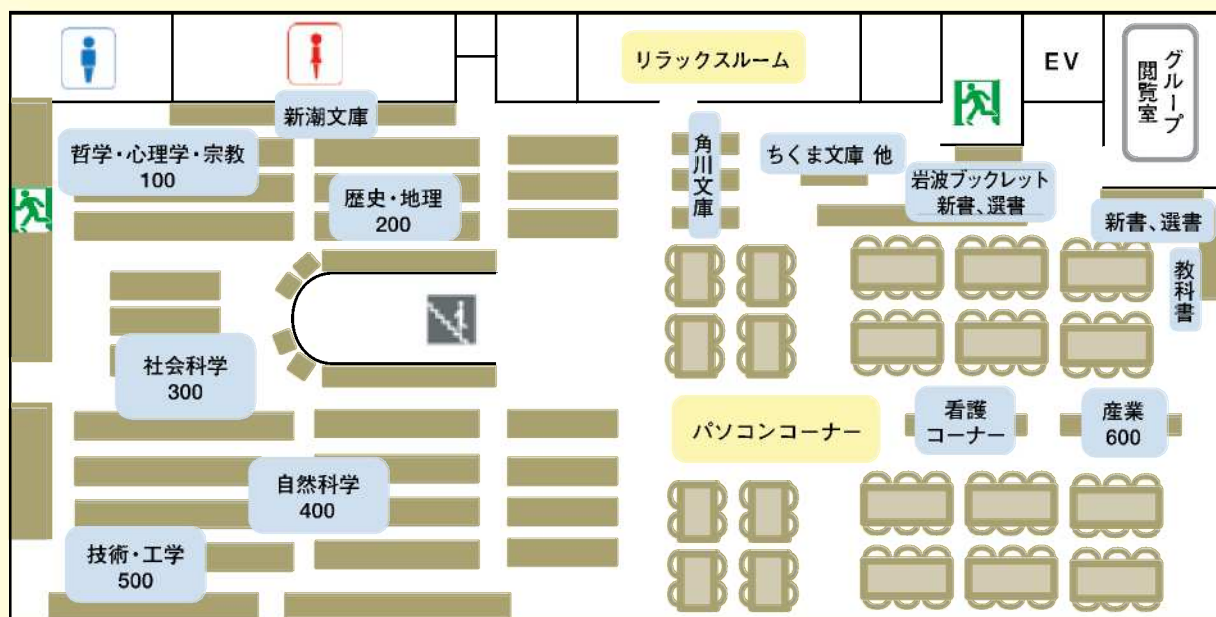
\*利用日1週間前からAV資料の予約ができます。

# フロアガイド

## 1階閲覧室



## 2階閲覧室



**カウンター** 資料の貸出・返却や文献複写、レファレンス等の受付を行っています。



**新着図書** 図書館に新しく入ってきた資料はこちらに配架されます。(1階カウンター横)



**OPACコーナー** 資料の検索やレポートの作成に利用できます。ID・パスワードが必要です。



**展示ケース** 普段は見る事がなかなかできない資料を定期的に紹介しています。(1階閲覧室)



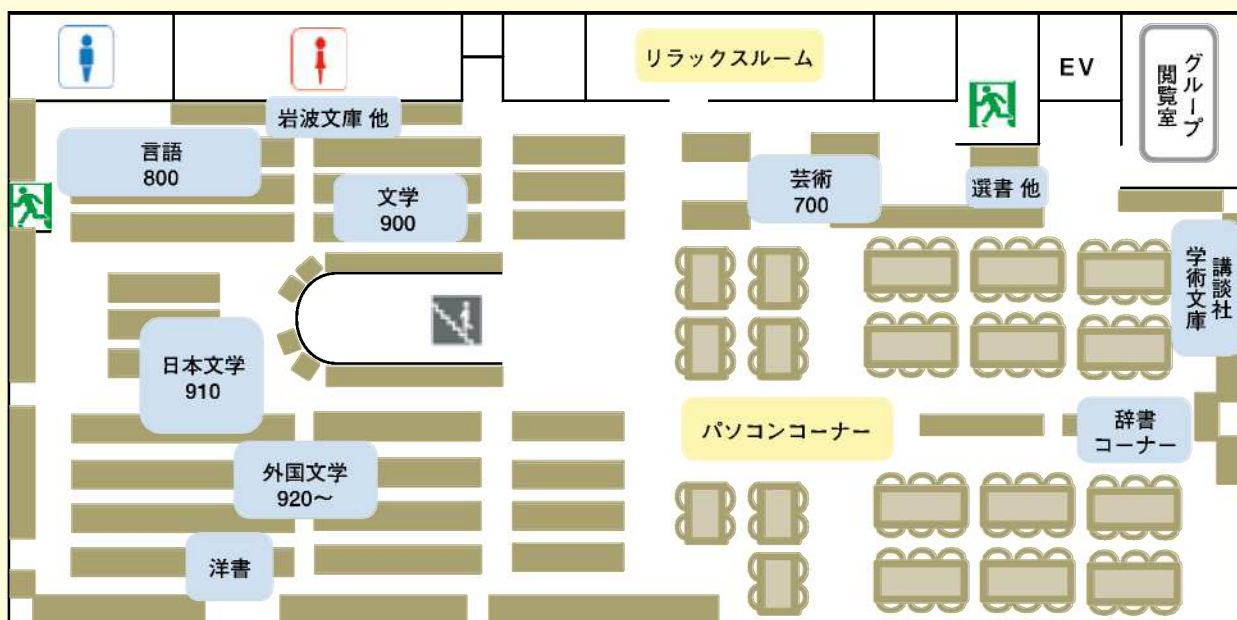
**学生選書コーナー** 「図書館サポーターズ」の学生の方が選書した資料が配架されています(1階閲覧室)



**コピー機** 学内で所蔵している資料のみ複写できます。申込みが必要です。(1階閲覧室)



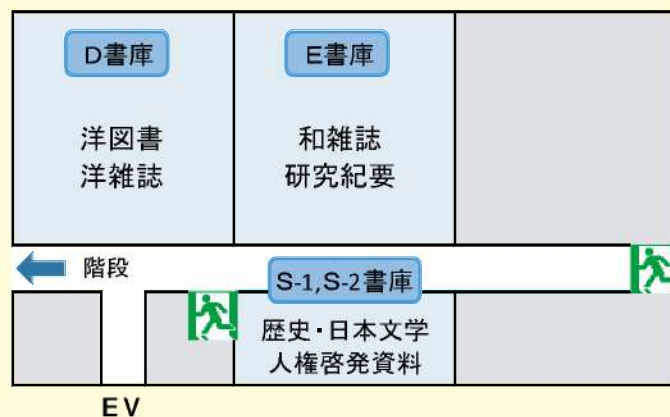
### 3階閲覧室



### 書庫(地下1階)



### 書庫(地下2階)



#### AVルーム

図書館に所蔵する視聴覚資料を利用できます。申込みが必要です(1階閲覧室)



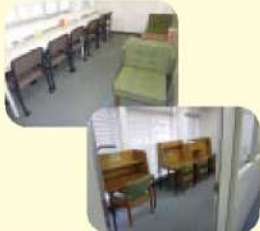
#### 雑誌コーナー

約250タイトルの和洋雑誌が50音順に配架されています。(1階閲覧室)



#### リラックスルーム

フタ付きの飲み物の持込みができるスペースです。(2・3階閲覧室)



#### グループ閲覧室

2人以上で話し合いをする場合などに利用できます。申込みが必要です。(2・3階閲覧室)



#### 看護コーナー

看護図書は看護分類(Nで始まる番号)で別置されています。(2階閲覧室)



#### 書庫

A・B・C書庫(地下1階)、D・E・S書庫(地下2階)には、申込みで入庫することができます。



## レファレンスサービス (カウンター)

レファレンスカウンターでは利用者の皆さんが図書館を効果的に利用できるような必要な資料や情報を探すアドバイスを行います。

▶例えば・・・

- \*本学の図書館の利用方法。
- \*蔵書検索(OPAC)やデータベースの使い方。
- \*参考図書の見つけ方や資料の集め方。
- \*文献調査および相互利用など。

## 相互利用サービス

本学に必要な資料がない場合、他大学を利用することができます。レファレンスカウンターでご相談ください。

以下の3つのサービスがあります。

- **閲覧**・・・紹介状または所蔵調査の写しを持参して他大学へ行く(本学図書館での手続きが必要です)。
- **複写**・・・コピーを取り寄せる。
- **貸借**・・・他大学から資料を取り寄せる。

\*複写料金、送料、交通費などいずれも申込者の実費負担となります。

▶受付時間

|     | 受付時間       |
|-----|------------|
| 平日  | 9:00~17:30 |
| 土曜日 | 9:00~閉館時間  |

## 書庫

図書館の資料は1階~3階の閲覧室のほか、地下1階~2階の書庫や間光館書庫にもあります。利用方法は2通りあります。

### ●カウンターでの請求

「書庫内請求票」に記入し、カウンターに提出してください。館員が資料を取りに行きます。

▶受付時間

|     | 受付時間(徳風館)     | 受付時間(間光館)  |
|-----|---------------|------------|
| 平日  | 9:00~閉館時間15分前 | 9:00~17:00 |
| 土曜日 |               | 9:00~13:00 |

\*間光館書庫の資料は出納に時間がかかります。資料は受付の後日に引渡しとなる場合があります。

### ●入庫

カウンターで利用証を預けて直接、書庫を利用することができます。(学生・教職員のみ)

▶受付時間

|     | 受付時間          | 利用時間          |
|-----|---------------|---------------|
| 平日  | 9:00~17:20    | 9:00~17:30    |
| 土曜日 | 9:00~閉館時間30分前 | 9:00~閉館時間15分前 |

\*利用中は貴重品、筆記用具以外の荷物はロッカーに入れていただきます。

\*間光館書庫への入庫はできません(出納のみ)。

## 蔵書検索 (OPAC)

学内に所蔵する資料を検索するシステムをOPAC(オパック)といいます。蔵書検索は図書館ホームページから利用できます。

携帯用OPACもあります。

(<http://minorikoka.ac.jp/i/index.html>)



QRコード

## マイライブラリ

マイライブラリは個人のページ(ポータルサイト)です。図書館ホームページ、または蔵書検索からID・パスワードを入力しログインします。

▶マイライブラリでは・・・

- \*現在借りている資料の確認
- \*貸出中の資料の予約
- \*借りている資料の貸出延長
- \*今まで借りた資料の履歴確認



QRコード

・・・などが利用できます。

\*学生以外の方は、図書館での利用申請が必要です。

## 資料の並び方

図書は「日本十進分類法」(NDC)によって分類され、配架されています。図書の背表紙の請求記号ラベルの番号順に左から右へ書架に並んでいます。

\*新書、文庫などはシリーズごとに並んでいます。

## 図書館利用のエチケット

- 資料は大切に 부탁드립니다。
- 返却期限日を守りましょう。
- 資料のまた貸しはしないでください。
- 館内では静かにしましょう。
- 携帯電話の通話は禁止です マナーモードに。
- 飲食禁止(飲み物はリラックスルームで)。
- 貴重品は自己管理してください。

## 図書館活動

### ▶ 図書館ホームページ

図書館の各種情報はこちらで提供しています。  
(<http://www.koka.ac.jp/toshokan/>)

### ▶ 図書館広報活動

図書館報「葛野の鐘」年1回発行  
「カウンターだより」隔月発行

### ▶ 学 Boo(課外 LC)への参加

「図書館サポーターズ」として学生選書等の活動を行っています。

## 【お問い合わせ先】

京都光華女子大学図書館

☎ 615-0882

京都府京都市右京区西京極葛野町 38

TEL:075-325-5399 FAX:075-325-5446

E-MAIL:lib@mail.koka.ac.jp

● 「利用案内」は抜き取って利用いただけます